



平成 19 年 11 月 10 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号
代表取締役会長兼社長
ディー・ジー・ワスコム
(コード番号: 東証第 1 部 5012)
問合せ先:
エクソンモービル有限会社
広報渉外部
Tel: 03-6713-4400

南西石油の株式譲渡に関するお知らせ

東燃ゼネラル石油株式会社(以下 東燃ゼネラル石油)は、取締役会において当社が保有する南西石油株式会社(以下 南西石油)の全株式を Petroleo Brasileiro S.A. (Petrobras)の子会社である Petrobras International Braspetro B.V. (以下 ペトロブラス)に譲渡することを承認いたしましたので下記の通りお知らせいたします。尚、両社は株式譲渡契約について合意しており、株式譲渡は来年、完了する見込みです。

記

1. 株式譲渡の理由・目的

東燃ゼネラル石油は、戦略的な経営目標に基づき、事業の拡大・再編・売却を含む事業ポートフォリオに関して厳密な検討を常に行っており、その一環として、南西石油のとるべき将来の選択肢について様々な検討を進めてきました。その結果、このたび、東燃ゼネラル石油が保有する南西石油の株式をペトロブラスに譲渡することを決定しました。

尚、南西石油の株式譲渡後も東燃ゼネラル石油ならびにその親会社であるエクソンモービル有限会社は沖縄における製品供給を行います。

2. 異動する会社の概要

- (1) 商号: 南西石油株式会社
(2) 代表者: 代表取締役社長 岩崎正洋
(3) 本社所在地: 沖縄県中頭郡西原町字小那覇 858 番地
(4) 設立年月日: 昭和 43 年 5 月 24 日
(5) 決算期: 12 月 (1 月 1 日 - 12 月 31 日)
(6) 従業員数: 114 名 (平成 18 年 12 月 31 日現在・就業人員)
(7) 主な事業内容: 石油製品の製造・加工ならびに販売
(8) 資本金: 76 億 2500 万円
(9) 発行済株式総数: 250,000 株
(10) 大株主構成および所有割合: 東燃ゼネラル石油 87.5%、住友商事株式会社 12.5%
(11) 最近事業年度の業績動向:

(単位: 百万円)

	平成 17 年 12 月期 (1 月 1 日 - 12 月 31 日)	平成 18 年 12 月期 (1 月 1 日 - 12 月 31 日)
売上高	138,715	153,872
営業損益	228	△ 371
経常損益	20	△ 604
当期純損益	10	△ 381
総資産	42,053	37,912
純資産	8,172	7,521
一株あたり配当金	1,080 円	—

3. 株式譲渡先

- (1) 商号: Petrobras International Braspetro B.V.
(2) 取締役
(Managing Board Members): Mr. Marcos Antonio Zacarias
Mr. Cornelis Franciscus Jozef Looman
Mr. Claudio Castejon
(3) 本社所在地: Prins Bernhardplein 200, 1097 JB, Amsterdam,
Netherlands
(4) 主な事業内容: 子会社株式ホールディングならびに財務活動、および
コロンビア、アンゴラ、リビアの支社を通じた
石油・ガスの探鉱・生産
(5) 当社との関係: 資本関係、人的関係、取引関係はありません。

4. 東燃ゼネラル石油による譲渡株式数、譲渡前後の所有株式状況および譲渡の方法

当社が保有する南西石油の株式を直接ペトロプラスに譲渡いたします。

(1) 異動前の所有株式数	218,750 株	(議決権比率 87.5%)
(2) 譲渡株式数	218,750 株	(議決権比率 87.5%)
(3) 異動後の所有株式数	0 株	(議決権比率 0%)
(4) 譲渡金額 (見込み*1)	55 億円	(一株あたり 25,143 円)

*1 上記見込み額は、南西石油の平成 18 年 12 月期末の資産ならびに負債を基に算出しております。最終的な譲渡金額は、株式引渡期日時点における同社の資産ならびに負債を調整後、決定される予定です。

5. 日程

平成 19 年 11 月 8 日:	株式譲渡契約調印*2
	*2 平成 19 年 11 月 9 日両社取締役会決議(各現地時間)を停止条件として調印
平成 19 年 11 月 9 日:	当社取締役会決議
平成 19 年 11 月 10 日:	ペトロプラス取締役会決議 (リオデジャネイロ時間 平成 19 年 11 月 9 日)
平成 20 年 3 月:	株式引渡予定

6. 当社の業績に与える影響

当該株式売却に伴い、子会社株式売却損失引当金として、平成 19 年 12 月期に連結で 29 億円、単体で 19 億円の特別損失を計上する見込みです。尚、上記 4 の通り、株式譲渡損益は、株式の引渡し時に確定する予定です。

また、当社は、南西石油の原油、製品在庫の取り扱いに関するペトロプラスとの合意に基づき、当社持分の在庫の含み益を実現することを見込んでいます。平成 19 年 9 月末の市場価格ならびに現時点での在庫数量予測に基づき、当社の営業利益は、平成 19 年 12 月期決算で約 20 億円、平成 20 年 12 月期決算で約 80 億円増加すると予想しています。尚、実際の金額は、市場価格や数量により、上述の予想金額とは異なる可能性があります。

上記を除き、南西石油の株式売却ならびに、それにかかる事象が、平成 19 年 12 月期の業績に与える特筆すべき影響はありません。尚、平成 19 年 12 月期第 3 四半期業績発表(平成 19 年 11 月 14 日予定)に伴い、当社が現在、見直しを行っている平成 19 年 12 月期連結・単体業績予想に当該事象を織り込む予定です。

平成 20 年以降については、上述の在庫に関する事象を除き、南西石油の株式譲渡が当社の連結・単体業績に与える影響は重大なものではないと予想しています。

以上